平成26年5月13日

各 位

上場会社名　一正蒲鉾株式会社
代表者　代表取締役社長 野崎 正博
(コード番号　2904)
問合せ先責任者　取締役管理部長 滝沢 昌彦
(TEL　025-270-7111)

平成26年6月期通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年8月6日に公表しました平成26年6月期(平成25年7月1日～平成26年6月30日)の通期業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,200	1,500	1,500	800	86.40
今回修正予想(B)	33,200	1,200	1,200	1,200	129.56
増減額(B-A)	―	△300	△300	400	
増減率(%)	―	△20.0	△20.0	50.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年6月期)	31,274	1,430	1,425	600	64.87

平成26年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,300	1,400	850	91.76
今回修正予想(B)	32,300	1,200	1,200	129.55
増減額(B-A)	―	△200	350	
増減率(%)	―	△14.3	41.2	
(ご参考)前期実績 (平成25年6月期)	30,608	1,211	715	77.24

修正の理由

(1)連　結

売上高につきましては、主力部門であります水産練製品・惣菜事業において、節約志向・低価格志向の高まりや価格競争の継続による販売面への影響もありましたが、主力製品のリニューアルによる商品力の向上に加えて商品育成を目指した販売促進の強化ならびに販促企画の推進による拡販施策を積極的に実施してまいりました。

きのこ事業におきましては、安定生産、品質向上ならびに販売強化への取り組みに加え、気象変動による野菜価格の高騰などの影響により、きのこの販売価格は堅調に推移いたしました。

以上により、売上高は当初予想どおり332億円となる見込みであります。

営業利益・経常利益につきましては、主に主原料のすり身、食品副材料の大根、卵白等ならびに包装資材のフィルム・トレー等に加え、エネルギー価格の高騰による生産コストの上昇により、営業利益は12億円(当初予想比3億円の減少)、経常利益は12億円(当初予想比3億円の減少)となる見込みであります。

また、当期純利益につきましては、平成26年2月7日に公表いたしましたゴルフ場事業の譲渡に伴い、主に法人税課税所得の調整による税金費用の減少により12億円(当初予想比4億円の増加)となる見込みであります。

以上により、通期連結業績予想につきましては、ご参考のとおり前期比増収になる見込みでありますが、本業の利益であります「営業利益」、「経常利益」は減益となる見込みであります。

(2)個　別

主に「修正の理由(1)連結」に記載のとおりであります。

※上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上